

---

# 第31回定時株主総会

平成26年6月24日

JFE システムズ 株式会社

# 議決権行使状況報告

---

☞ 議決権を有する株主様の総数

➤ 1,710名

☞ 議決権総数

➤ 78,529個

# 本日の議決権行使状況

下記の議案に必要な定足数を満たしております  
(2ページをご覧ください)

		定 足 数
第1号議案	剰余金処分の件	定足数の定め無し (出席株主の議決権個数)
第2号議案	取締役4名選任の件	議決権総数の1/3 (26,177個)
第3号議案	監査役2名選任の件	議決権総数の1/3 (26,177個)

※ 議決権総数 (78,529個)

# 第31期監査結果の報告

---

## 会計監査人の監査報告

(26ページ～29ページをご覧ください)

# 第31期監査結果の報告

---

## 監査役会の監査報告

(30ページ～31ページをご覧ください)

# 第31期監査結果の報告

---

会計監査人および監査役会の  
監査結果の報告を  
終わらせていただきます。

# 第31期報告事項

---

- 事業報告
- 連結計算書類
- 計算書類

# 事業報告

---

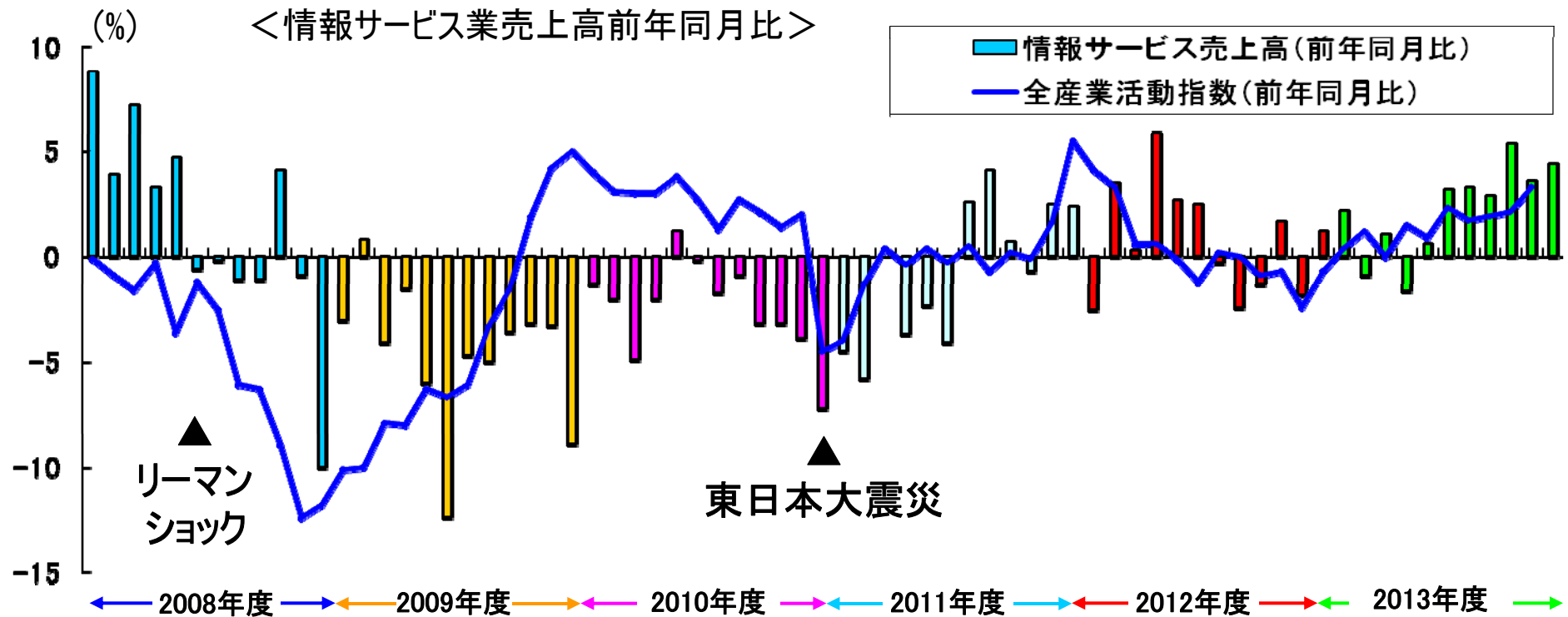
**2013年度** (2013年4月～2014年3月)

**事業の経過および成果**



# 事業環境認識

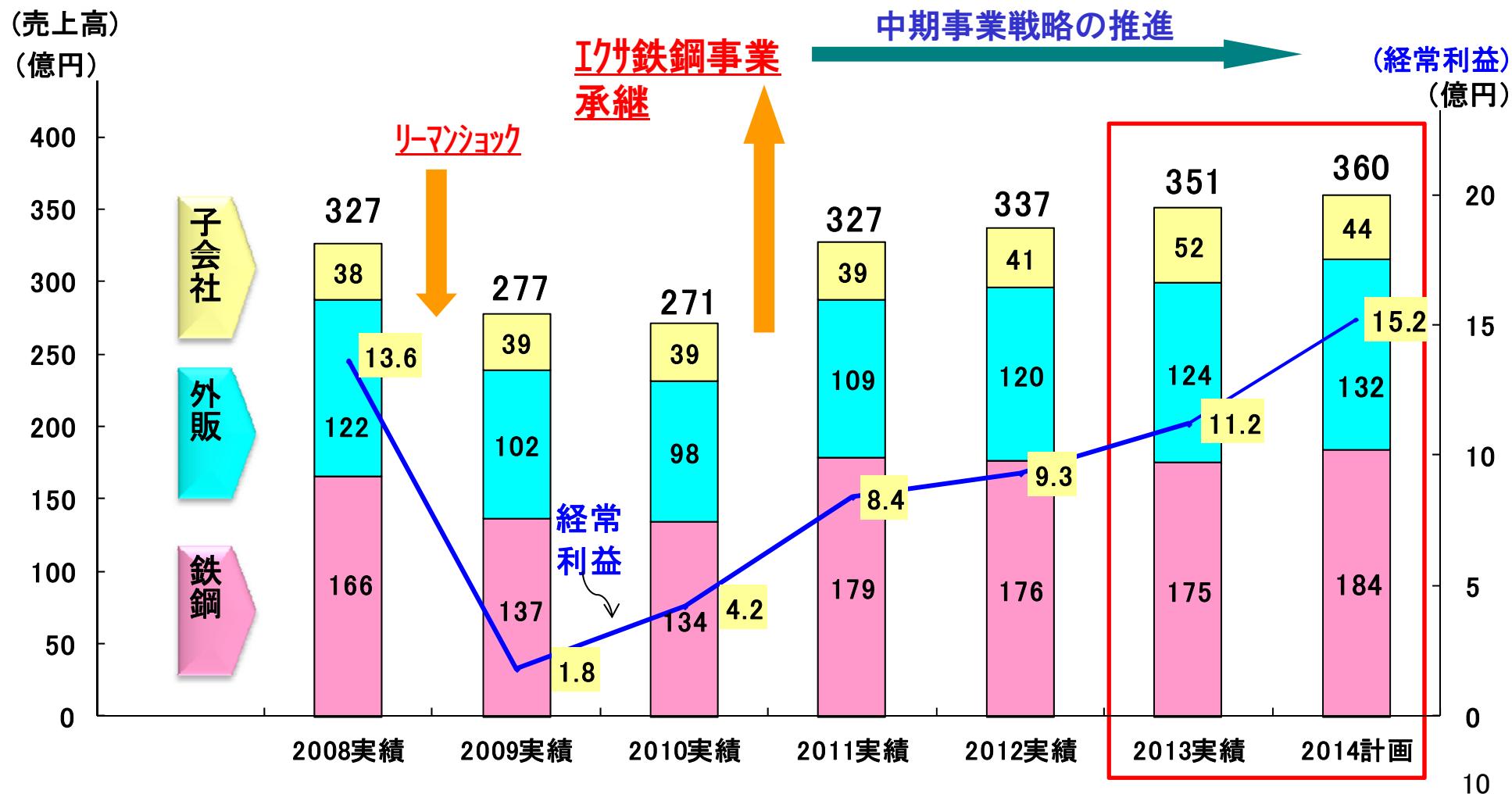
- 情報サービス業界の売上高は直近でプラス基調が継続
- 産業分野別には、自動車および素材産業などが堅調に推移
- JFEスチールはシステムのリフレッシュを一部再開し、今後も継続の予定



(出所: 経済産業省特許動態統計、全産業活動指数)

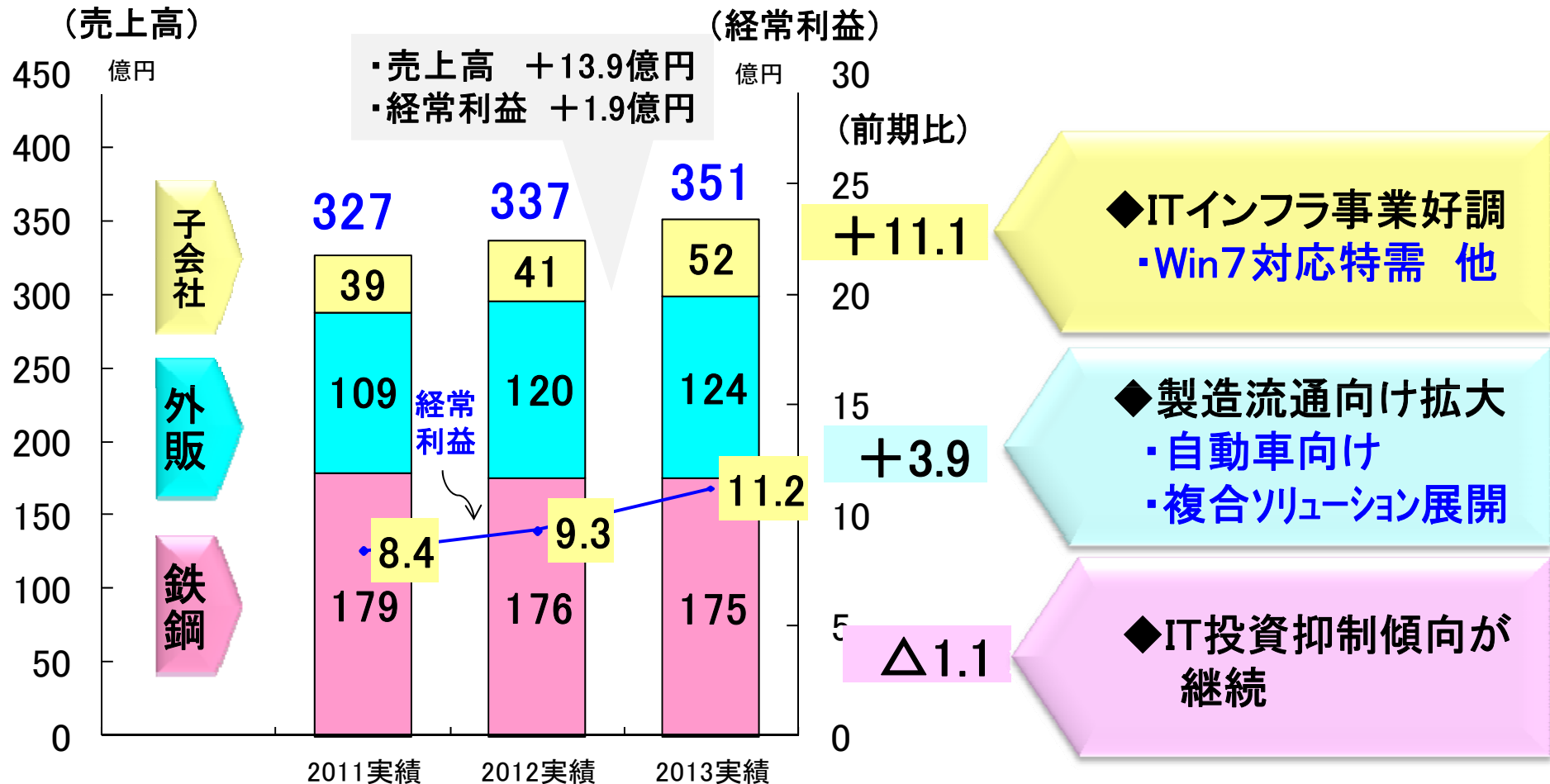
# 連結売上高・経常利益の推移

- 2013年度は中期事業戦略の着実な推進により3期連続の増収増益を達成
- 2014年度はリーマンショック以前の過去最高水準の収益を目指す



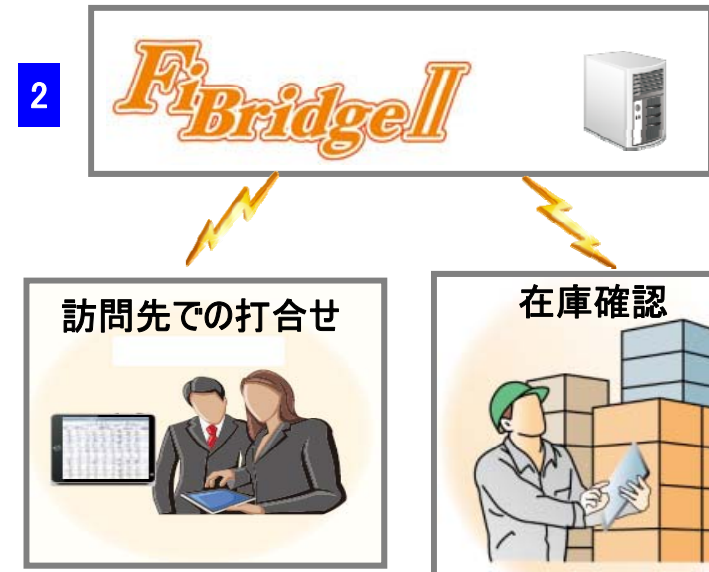
# 2013年度業績の概要(連結)

- 前期比では、売上高、経常利益とも増収増益
  - ・ 鉄鋼向け売上高はほぼ横ばい
  - ・ 外販製造流通向けおよび子会社KITシステムズのITインフラサービスで増収



# 2013年度のトピックス

- 1 ■ 株式会社ビジネスブレイン太田昭和との資本および業務提携を発表(5月)
- 2 ■ 電子帳票システム「FiBridge II」のタブレット版クライアントの販売開始(10月)
- 3 ■ 食品メーカー向け「商品情報管理テンプレート」の販売開始(1月)
- 4 ■ 30周年全社横断ワーキング・チーム活動の推進(報告会 = 1月)



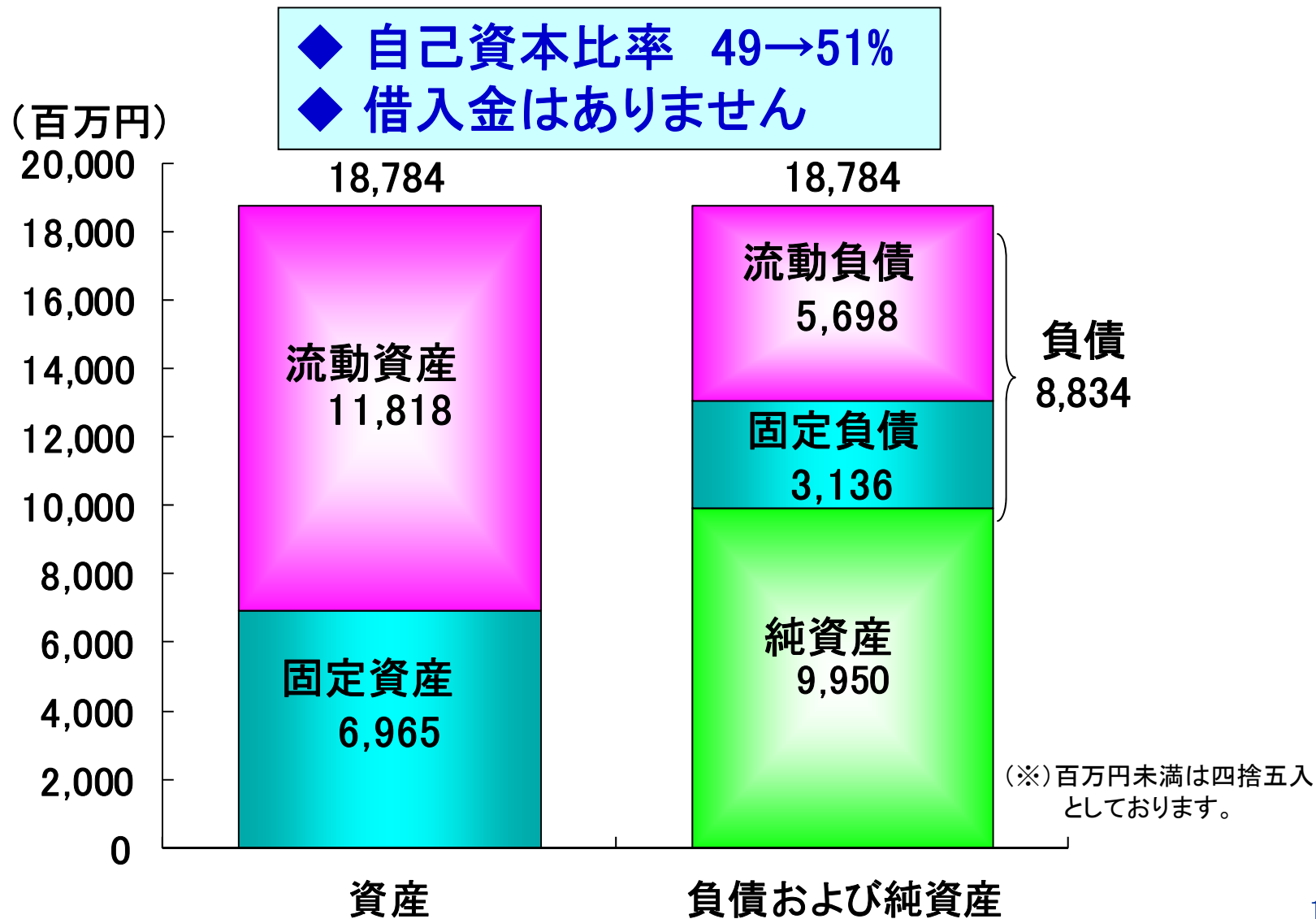
# 連結計算書類

---

## 2013年度末(2014年3月末) 連結貸借対照表

(20ページをご覧ください)

# 2013年度末(2014年3月末) 連結貸借対照表の概要



# 連結計算書類

---

## 2013年度 (2013年4月～2014年3月) 連結損益計算書

(21ページをご覧ください)

# 2013年度(2013年4月～2014年3月) 連結損益計算書の概要

(単位:百万円)

	2012年度	2013年度	増減	
			金額	率
売上高	33,736	35,126	1,390	4.1%
営業利益	923	1,103	180	19.6%
経常利益	926	1,121	195	21.1%
当期純利益	503	559	56	11.1%

(※)百万円未満は、四捨五入としております。



# 計算書類

---

## 2013年度計算書類

23ページから25ページに記載のとおりです

# 事業報告

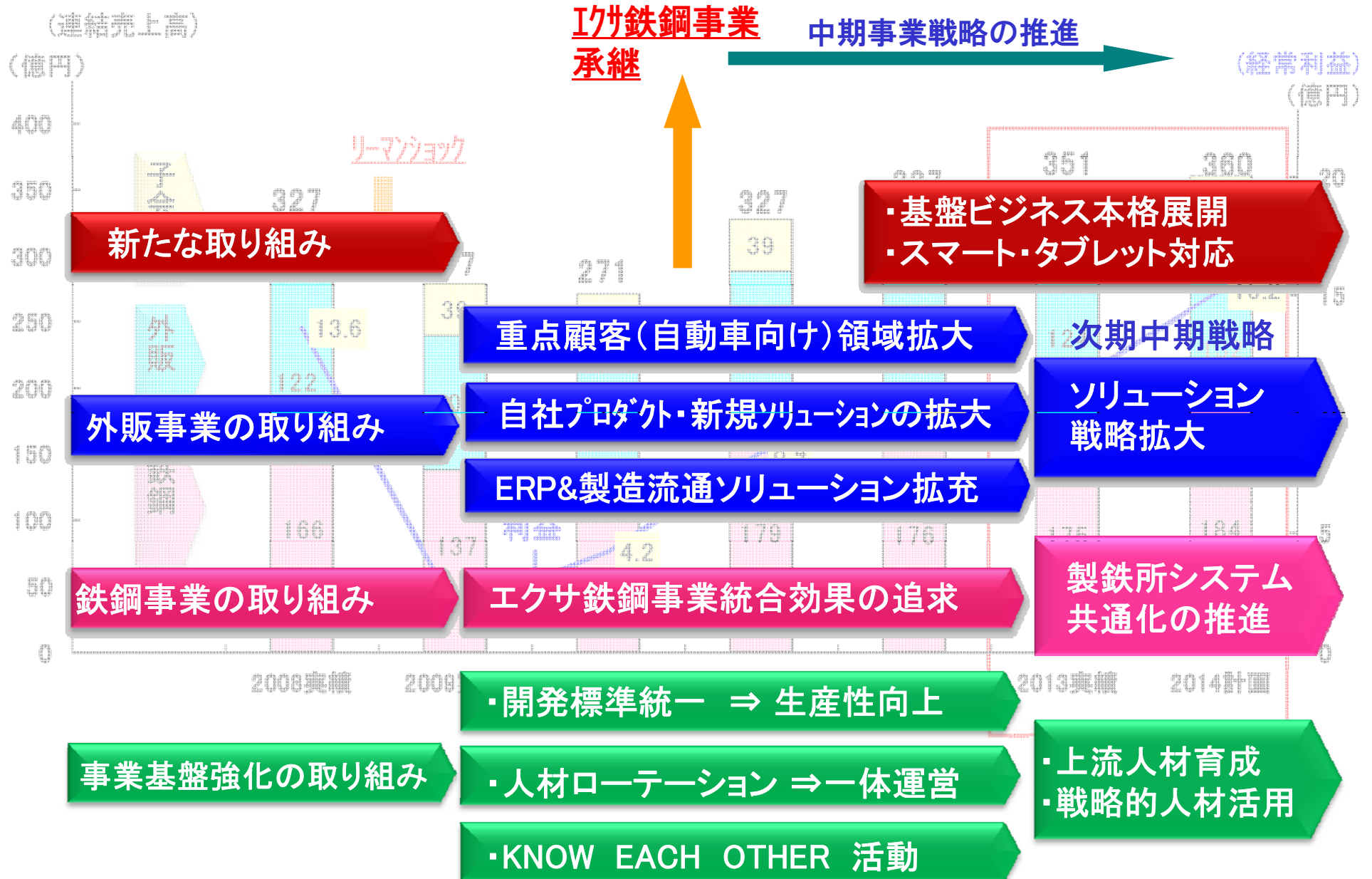
---

## 2014年度の主な取り組みと 業績見通し

---

# 競争力強化への取組み

# 中期事業戦略の推進

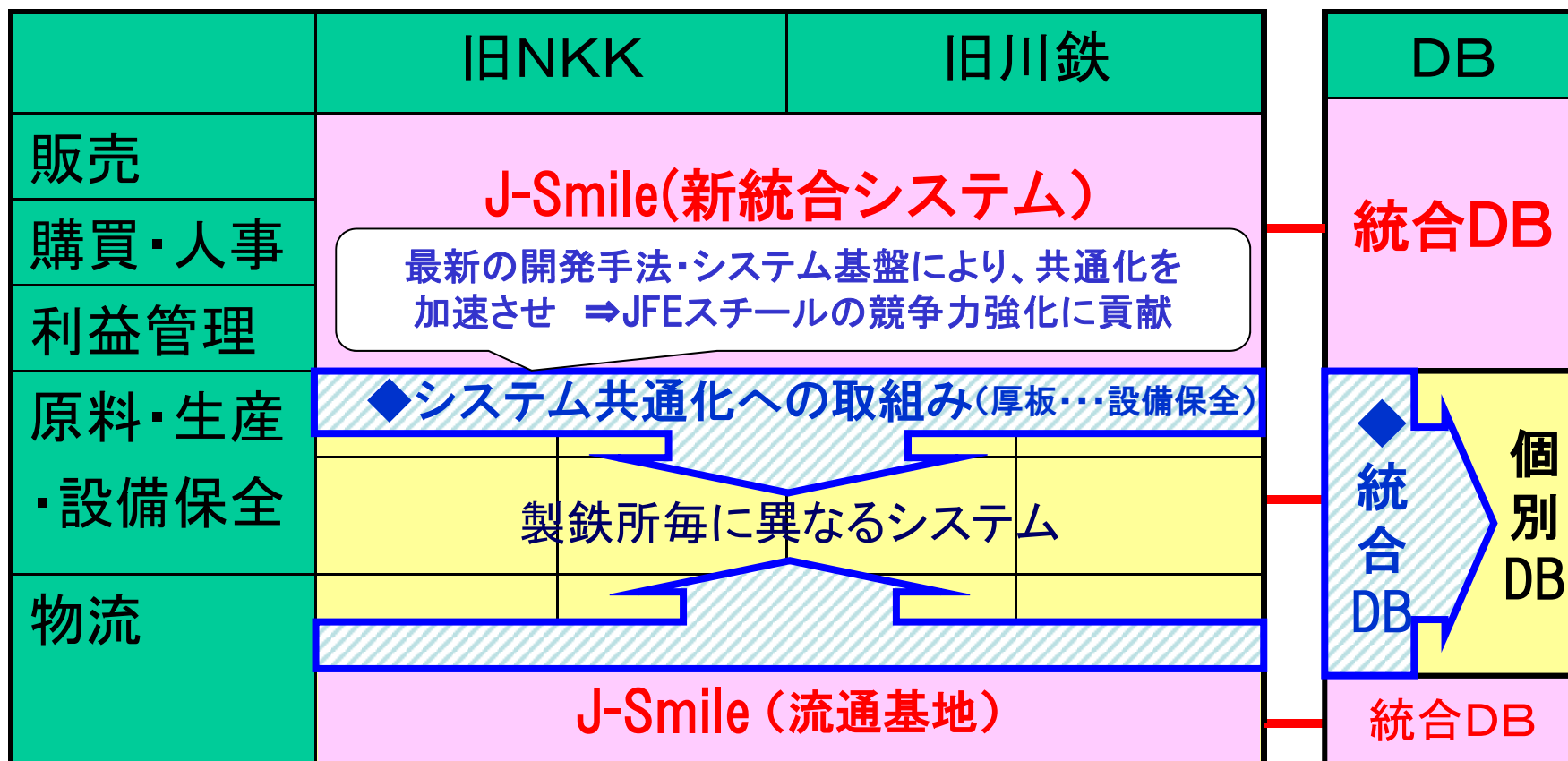


# 鉄鋼システム統合・共通化への取組み

■ リアルタイムで全社現品情報を把握 = 統合現品DB =

■ 製鉄所システムの共通化への取組み

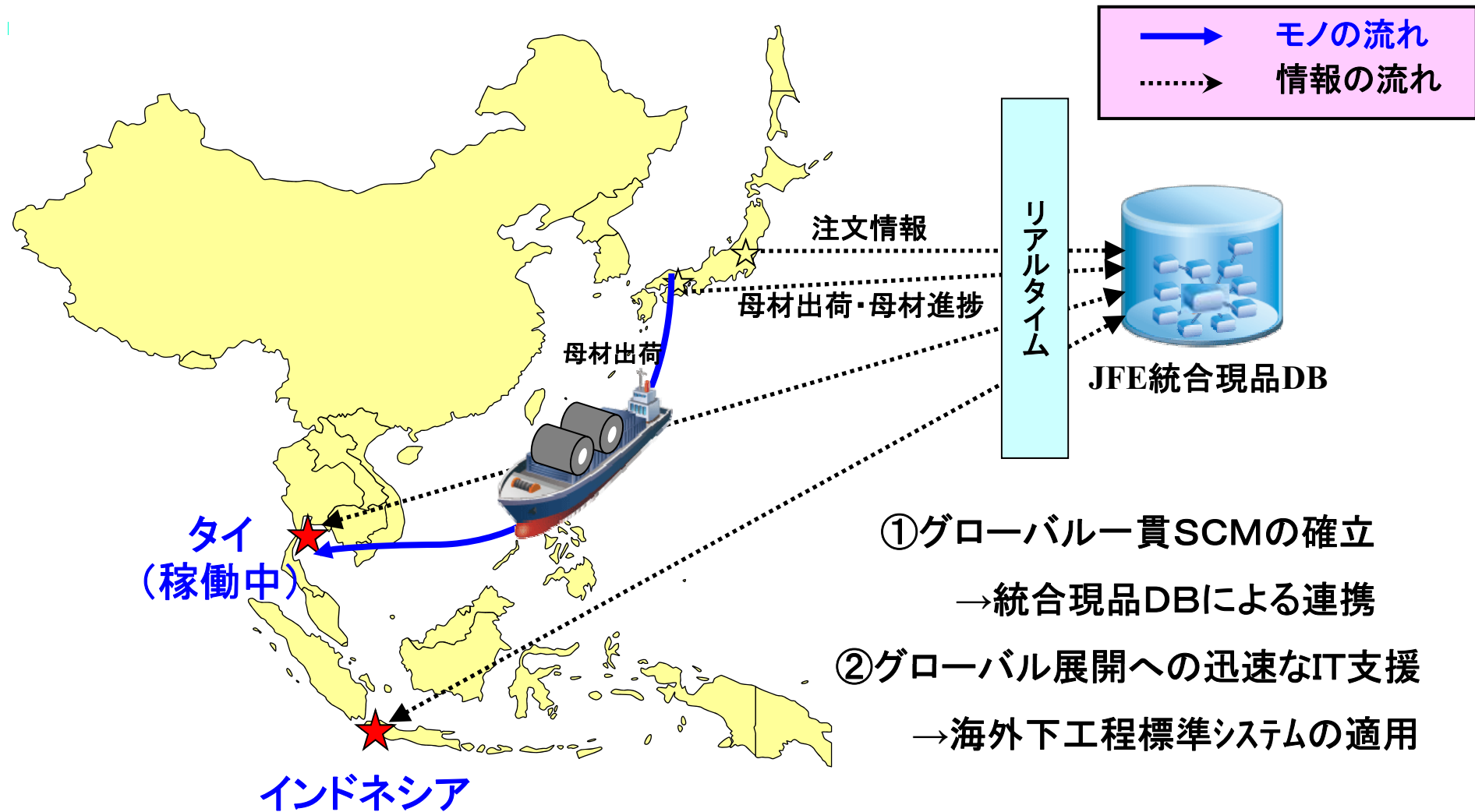
厚板オーダーエントリーシステム統合、設備保全、出荷納入管理、海外下工程2社目展開



JFEスチールと連携したプロジェクトで製鉄所システム共通化を推進中

# JFEスチール海外展開へのIT支援

## ■海外下工程標準システムの2社目展開



①グローバル一貫SCMの確立

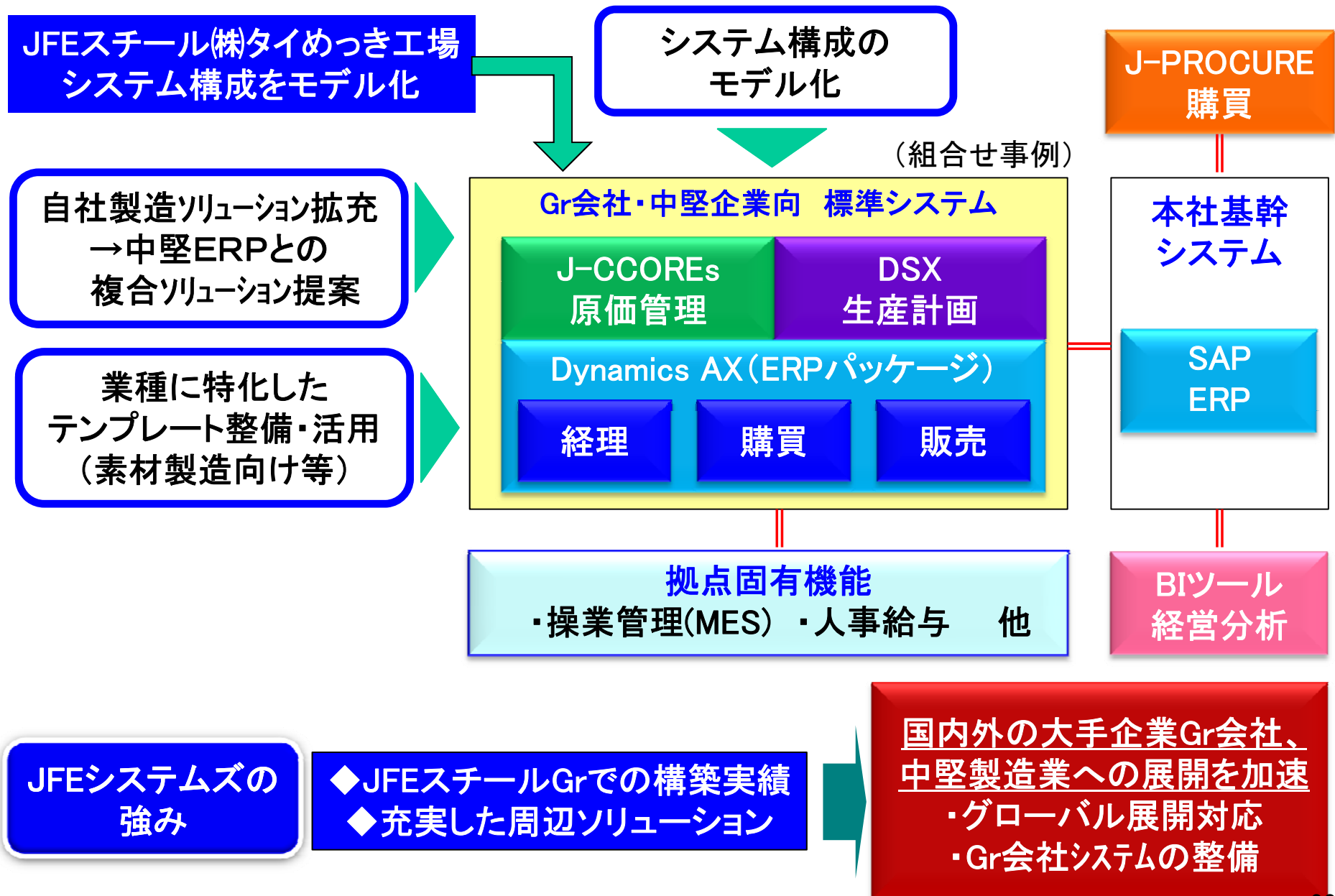
→統合現品DBによる連携

②グローバル展開への迅速なIT支援

→海外下工程標準システムの適用

<タイに引続きインドネシアに2社目を展開>

# 大手企業Gr会社、中堅製造業向け基幹システムの展開



# 製造流通ソリューション拡充による新規顧客の開拓

- グローバル化の進展により、Gr会社の基幹システム整備ニーズが拡大
- 独自ソリューションの拡充と、国内外の大手企業Gr会社への提案を加速

＜製造業を取り巻く環境＝グローバル化の進展＞



大手企業Gr会社、中堅製造業向け  
基幹システム構築のニーズ拡大

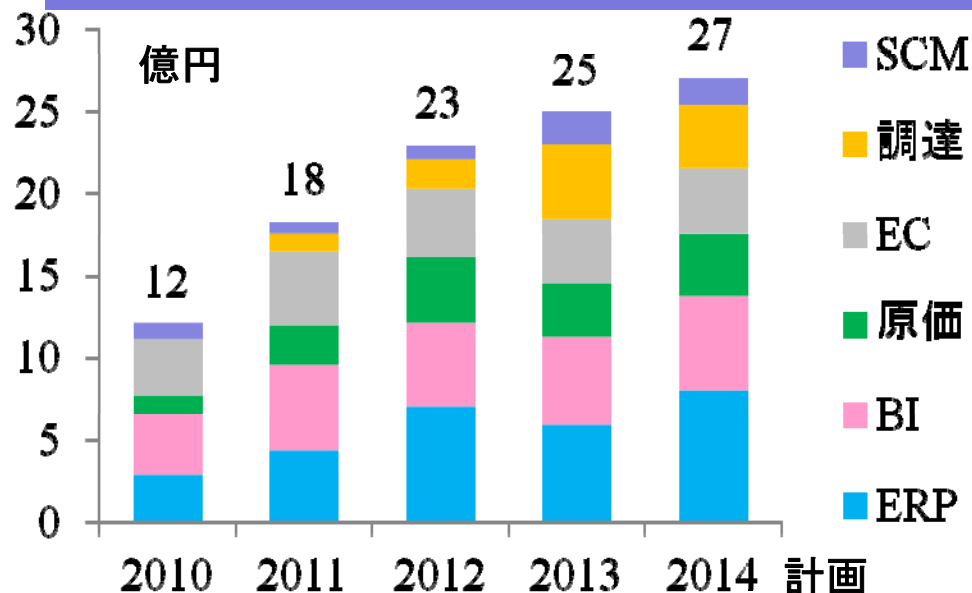
↓

◆システム構成をモデル化  
◆製造流通ソリューションの整備・拡充

↓

ERPとの複合ソリューション提案

## 製造流通ソリューション 売上高



＜主なソリューション＞

RapidResponse DSX

BizTalk Server

SAP® BusinessObjects™

Microsoft Dynamics AX

自社ソリューション

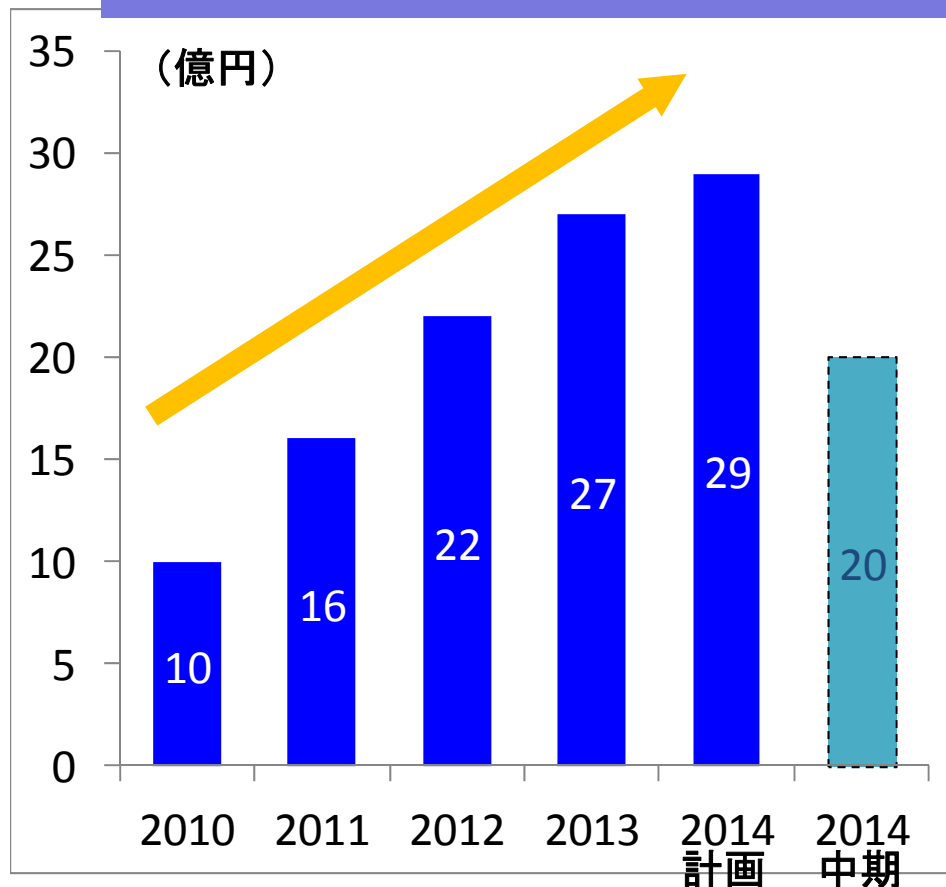
- JFE
- J-PROCURE® JFE
- Enterprise Commerce® JFE
- J-CCORES® JFE
- KPIMart® JFE



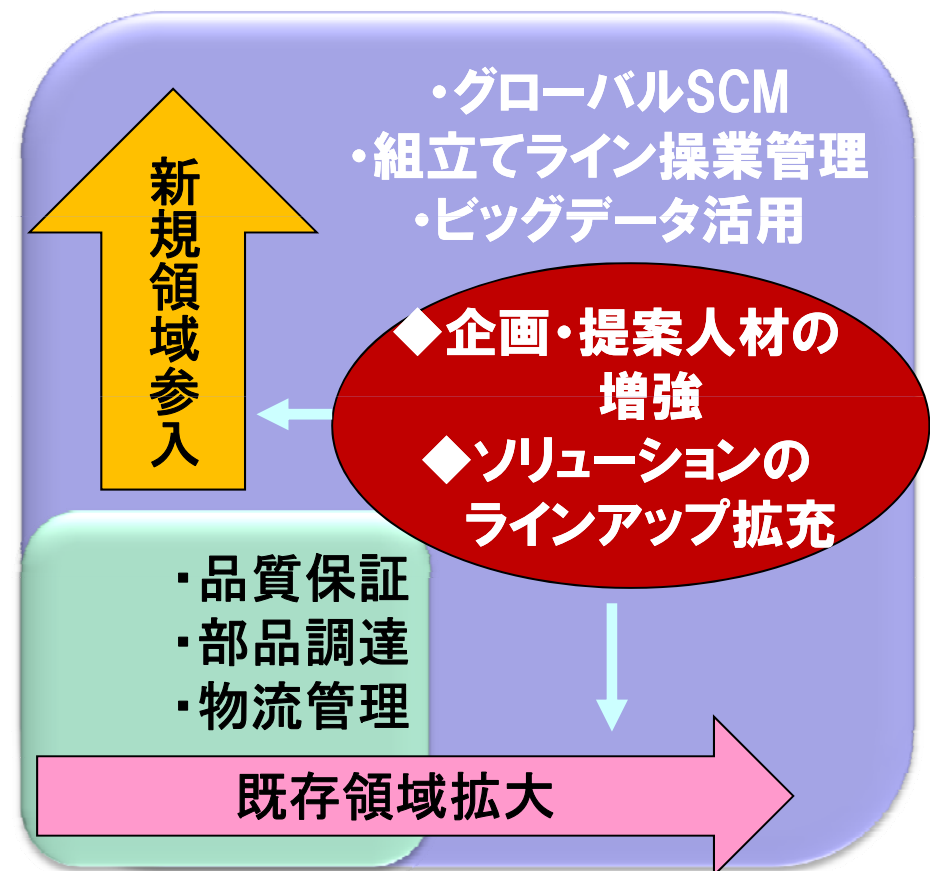
## 重点顧客(自動車系)における領域の拡大

- 自動車業界のニーズをとらえ、領域拡大、新規領域参入を推進
  - 企画・提案人材を増強
  - ソリューションのラインアップ拡充

自動車系 重点顧客売上高



事業領域拡大戦略



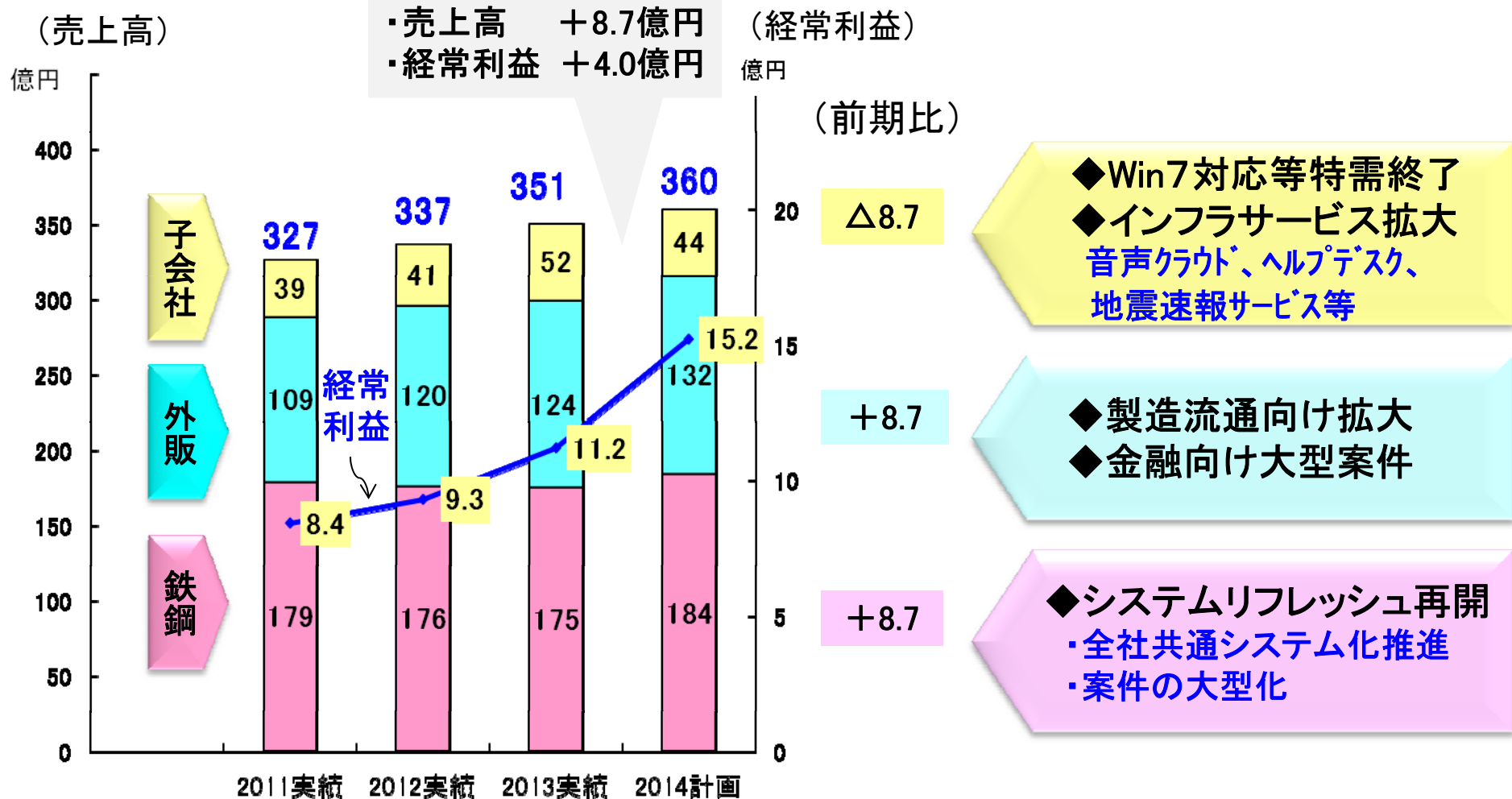
---

# 2014年度業績見通し

(2014年4月～2015年3月)

# 2014年度業績見通し概要(連結:前期比)

- 鉄鋼向け、および外販製造流通、金融向け等の拡大により、増収増益を目指す。
- 経常利益は大幅な増益を計画し、過去最高水準を目指す。



## 2014年度業績見通し(連結:前期比)

■ 前期比増収増益を目指す。

■ {

- ・鉄鋼大型案件の実行
- ・外販製造流通向けの拡大
- ・事業基盤強化の取り組み

}
 により、経常利益+4億円を目指す。

単位:百万円

	2013年度 実績	2014年度 計画	増減	
			金額	率
売上高	35,126	36,000	874	2.5%
営業利益	1,103	1,520	417	37.9%
経常利益	1,121	1,520	399	35.6%
(経常利益率)	3.2%	4.2%	( +1.0ポイント )	
当期純利益	559	860	301	53.8%

# 報告事項

---

以上をもちまして  
報告事項の説明を  
終わらせていただきます。

# 第1号議案 剰余金処分の件

---

## 期末配当に関する事項

(32ページをご覧ください)

### 当社の利益配分の基本方針

中長期的な事業計画のもと、再投資のための内部留保と安定配当を念頭に、財政状態、利益水準、配当性向を総合的に勘案して決定

当社普通株式1株につき **金22円**

## 第2号議案 取締役4名選任の件

---

### <取締役候補者>

宮原 一昭

福村 聡

上條 巧

北山 直人

33-35ページ  
をご覧ください

# 第3号議案 監査役2名選任の件

---

## <監査役候補者>

金藤 秀司

新田 哲

36ページを  
ご覧下さい



# 閉 会

---

本日はご多用のところ  
ご出席いただきまして  
誠にありがとうございました。

**JFE システムズ 株式会社**